

ネパールの 18 のコミュニティ支援

SSSIO ネパールは、これまでに SSSIO95 グローバル コミュニティ アドプション プログラムの一環として、9つの先行プロジェクトの継続と、9つの新規プロジェクトからなる合計 18 の奉仕プロジェクトに取り組んできました。

アドプション（養子縁組のように長期間にわたって継続的に世話をを行うこと）の対象となったコミュニティでは、持続可能な支援として、教育奉仕、医療奉仕、社会奉仕および信愛の活動が行われました。SSSIO ネパールは既に以下の場所で、8 か所での恵みの水（飲料水供給）プロジェクトと 3 か所での住宅供給プロジェクトの施設建設を完了させました。建物の完成後も SSSIO はこれらの村々の支援を続けます。

- レーレー（Lele）：住宅 32 棟と集会場 1 棟
- カルテ（Khalte）：住宅 22 棟と集会場 1 棟
- サトラサエ パット（Satrasaye Phat）：飲料水供給施設、住宅 6 棟、集会場 1 棟
- バルワ（Baluwa）：飲料水供給施設、集会場 1 棟
- バラハ（Baraha）：飲料水供給施設、集会場 1 棟
- アルガカチ（Arghakhachi）：飲料水供給施設、集会場 1 棟
- チャティワン（Chhatiwan）：飲料水供給施設、学校支援
- イラウタル（Irautar）：飲料水供給施設、学校支援
- チンチュ（Chhinchu）：飲料水供給施設、集会場 1 棟、コミュニティ支援

サティヤ サイ バグマティ公園の建設、カトマンドゥ

このプロジェクトは、聖なるバグマティ川の岸辺を保護するため、政府主導で始まりました。政府はバグマティ川沿いにある長さ 650 メートルの土地を、庭の建設と維持管理のために、SSSIO ネパールに提供しました。庭園には、プラシャーンティ ニラヤムにあるものと同じような宗教の多様性のシンボル タワーが設置される予定です。SSIO のボランティアは「ゴー グリーン」の一環として公園内の清掃と植樹を行っています。



ナーラーヤナセヴァ



コミュニティで実施されている SSEHV クラス



医療キャンプ



恵みの水プロジェクト

シュリ サティア サイ恵みの水プロジェクト、シャンメー

このプロジェクトは、主にチーパンという社会的にも経済的にも困窮している部族コミュニティの 155 世帯に奉仕するものです。これらの貧しい人々は、清潔な飲料水を手に入れることができません。このプロジェクトでは、飲料水、教育、精神性の向上、衛生、公衆衛生を提供するという総合的なアプローチがとられています。このプロジェクトの中心的役割を果たしているのは、SSSIO ネパールのユースたちです。

サティア サイ スクールの校舎再建、ポカラ

16 年前にポカラに設立されたシュリ サティア サイ スクールの建物は借地の上に建てられています。その借地契約が 4 年後に終了するため、その前に、学校と寮の新しい建物を用意することが急務となっています。必要な土地は既に購入され、建設が進められています。サティア サイ ババ様の御降誕 95 周年（2020 年）までには、少なくとも 2 棟の寮、主要な校舎 2 棟、食堂とキッチンが完成する予定です。



建設中の新校舎と完成予定図



高齢者のためのサティヤ サイ ホーム

野良動物のための保護施設設立

年老いた動物を捨てる不幸な習慣は、残念ながらこの国ではよくあることです。SSSIO ネパールは、高齢者のためのサティヤ サイ ホーム、男児専用の孤児院、女児専用の孤児院を運営しています。このたび、飼い主に捨てられた野良動物のための保護施設も設立されました。施設では、愛情のこもった手厚い看護を伴う治療と、栄養豊富な飼料が、保護された動物たちに提供されます。

洪水被災者用の住宅建設

2017年8月に発生した連続豪雨により、南部の多くの地域で大洪水が発生し、死者300人以上、全壊家屋1,000棟以上という壊滅的な被害をもたらしました。貧困にあえぐ小さな村落の住民たちはすべてを失いました。その中には彼らの12軒の家も含まれています。SSSIO ネパールは、彼らのために愛情を込めて12軒の新しい住宅を建設し、提供しました。

サティヤ サイ浄水場（サイ ジャル マンディール：サイ水寺院）の建設

毎日約2千人の患者が治療を受けるために、バーラトプルにある地区政府病院を訪れます。しかし、外来者のための浄化された飲料水が不足しています。この最も必要な飲料水をすべての人に提供するため、SSSIO ネパールは、病院の敷地内で水の浄化施設の建設と、庭園の整備に取り掛かりました。



サイ ジャル マンディール

シュリ サティヤ サイ恵みの水プロジェクト、サイグラム、カルテ

村落にあったすべての住宅を倒壊させた壊滅的大地震の後、SSSIOはこの地に22棟の家と1棟のサーダナ・バヴァン（集会場）を建設しました。地震による地質学的な地下の変形が湧き水を止めてしまったため、飲料水が不足しています。SSSIOはこの村落に飲料水供給システムを建設する予定です。

既存のサティヤ サイ保健センターのグレードアップ、カトマンズ

この保健センターは、貧しい人々に無償で医療奉仕を提供するために、2000年のサティヤ サイ ババ様御降誕 75周年を記念して設立されました。さまざまな専門分野の医師 21名がボランティアで週6日、年間約1万5千人の患者に医療奉仕を提供しています。その備品・設備が老朽化したため、新しいものと交換する必要があります。

サティヤ サイ保健センターの設立、バーラトプル、チトワン

SSSIO ネパールは4か所で診療所を運営しています。5つ目となる診療所がチトワンで設立されることになりました。必要な土地は既に取得済みです。



SSSIO ネパールが運営する5つめの診療所となる建設中のサティヤ サイ保健センターと完成予定図

みんな幸せになりますように。

Samastha Lokah Sukhino Bhavanthu

ジェイ サイ ラム！

シュリ サティヤ サイ インターナショナル オーガニゼーション

